

# 事業所における自己評価結果（公表）

別紙 3

公表：令和 2 年 3 月 27 日

事業所名：児童発達支援センター 恵光園こどもの家

|         |   | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標   |
|---------|---|--|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | ○  |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他のクラスの職員と相談しながら、多目的スペースを活用している。</li> <li>・途中入園の子などが入る際は、保護者にしっかりと説明して、そのクラスの月例順に上のクラスへ移行している。</li> <li>・活動の内容や人数によって、部屋を変えるようにしている。</li> </ul>               | ・今後も継続する。  |
|         | ② | 職員の配置数は適切である   | ○  |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・急な休みにも対応できるような職員配置にしている。</li> <li>・クラスの人数により、毎日、職員配置している。</li> <li>・職員が休んだ時でも連携が取れており、配置数も問題ない。</li> </ul>   | ・今後も継続する。  |
|         | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | ○  |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所の写真カードを使っている</li> <li>・子どもに合わせて、その都度、生活空間などの構造化をしている。</li> <li>・クラスの職員で話した後に全体で伝達している。</li> <li>・特に視覚的支援がよく行えている。</li> <li>・椅子の高さや机の高さなど配慮している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・配慮はされているが完全なバリアフリーではないので、給食のワゴンや TV 台を運ぶ時に不自由なことがある。</li> <li>⇒安全に気を付けながら、テレビ台については移動する。また、職員一人で移動させない。</li> </ul> |
|         | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている                             | ○  |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に応じて遊具、物を動かしている。</li> <li>・日々の掃除が丁寧に出来ている。気付いた人がすぐに片付けている。</li> </ul>  | ・今後も継続する。  |

|          |   |  |   |  |                  |
|----------|---|--|---|--|------------------|
|          |   |  |   | ・毎日、療育部屋、トイレ等の掃除を行っており清潔に保たれている。                               |                  |
| 業務改善     | ⑤ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している  | ○ | ・事業所会議や年 2 回の職員面談で確認している。<br>・各クラスで反省等を行っている。<br>・特に意識して行っている。 | ・今後も継続する。        |
|          | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている  | ○ | ・意見箱設置、個別対応実施  | ・今後も継続する。        |
|          | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                   | ○ |  | ・今後も継続する。        |
|          | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   | ○ | ・2017 年度に受けている。  |                  |
|          | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | ○ |  | ・学ぶ機会を仕事に活かしている。 |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している   | ○ | ・希望調査を確認し計画を立てている。<br>・前期、後期と行っている。                            | ・今後も継続する。        |
|          | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | ○ | ・ポータージ早期教育プログラムを活用している   | ・今後も継続する。        |
|          | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○ |  | ・今後も継続する。        |

|      |   |   |   |  |  |
|------|---|---|---|--|--|
|      | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている                               | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも計画が見られるようにしている</li> <li>・各クラスで話し合い、共有して行っている</li> </ul>                                | ・今後も継続する。  |
|      | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っている                                | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2クラス合同で相談しながらプログラムを立てている</li> <li>・グループ活動を行う、2週間おきに活動を決めている</li> </ul>                     | ・今後も継続する。  |
|      | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している                              | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい活動も定期的に取り入れている</li> <li>・ステップなどを作り、同じ活動でも個々のルールを増やす等行っている。</li> </ul>                   | ・決めている人がかたよっている<br>⇒チームで行っていく。                   |
|      | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成している       | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々にあった人数でプログラムを立てている</li> </ul>  | ・今後も継続する。  |
|      | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している      | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・週案を用いて毎日確認している。</li> <li>・前日までに計画を行い、当日にクラスで確認をしている。</li> </ul>                            | ・準備する人、進める人など偏っている。一人ひとりが責任を感じるべき。⇒職員同士で意識を高めよう。 |
|      | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・誰でも発言しやすい空間作りにも努めている</li> <li>・口頭や記録で共有している</li> </ul>                                     | ・今後も継続する。  |
|      | ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録はその日のうちにするよう声をかけている</li> <li>・職員間で声かけを行っている</li> <li>・当日に記録を書き、前回との振り返りを行っている</li> </ul> | ・今後も継続する。  |
|      | ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している               | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・面談をしている</li> </ul>   | ・今後も継続する。  |
| 関係機  | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべくクラス担任も入るように工夫している</li> </ul>   | ・今後も継続する。  |
| 関係や保 | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている               | ○ |  | ・今後も継続する。  |

|  |   |   |   |  |                                 |                                 |
|--|---|---|---|--|---------------------------------|---------------------------------|
| 護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携<br>関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | ⑳ | （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | ○ |  | ・担当職員が行っている                     | ・今後も継続する。                       |
|  | ㉑ | （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている             | ○ |  | ・担当職員が行っている                     | ・今後も継続する。                       |
|  | ㉒ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                   | ○ |  | ・担当職員が行っている<br>・紙面での情報提供をしている   | ・今後も継続する。                       |
|  | ㉓ | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                               | ○ |  | ・担当職員が行っている<br>・引き継ぎシートの記入をしている | ・今後も継続する。                       |
|  | ㉔ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                        | ○ |  | ・担当職員が行っている                     | ・今後も継続する。                       |
|  | ㉕ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある   | ○ |  | ・小学校、保育園の行事参加をお互いに行っている         | ・市内の保育所に遊びに行く機会が増えると、さらに交流も深まる。 |

|  |   |  |   |  |   |           |
|--|---|--|---|--|---|-----------|
|  | ㉖ | （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している        | ○ |  | ・地域と密に連動している<br>・担当職員が参加  | ・今後も継続する。 |
|  | ㉗ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | ○ |  | ・連絡帳や送迎時のやりとりを通して行う<br>・連絡帳でのやりとりを行っている<br>・バスでの送迎時や来園時、連絡帳等で保護者とコミュニケーションを取り、伝えている | ・今後も継続する。 |

|            |    |  |   |  |                                    |
|------------|----|--|---|--|------------------------------------|
|            |    |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・来園日、連絡帳、バスの送迎時等に伝える</li> <li>・連絡帳に分かりやすく写真を貼ったりして、伝え方にも工夫している</li> </ul> |                                    |
|            | ③① | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・療育日に保護者向けの研修を行っている</li> <li>・家族の今すぐ取り組みそうな点を一緒に考えていく</li> </ul>          | ・今後も継続する。                          |
| 保護者への説明責任等 | ③② | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | ○ |  | ・今後も継続する。                          |
|            | ③③ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | ○ |  | ・今後も継続する。                          |
|            | ③④ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | ○ | ・連絡帳や直接相談を受けた時に管理者に相談し対応している   | ・今後も継続する。                          |
|            | ③⑤ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   | ○ |  | ・父母の会の軽減をしながら、今の保護者に合ったやり方を提案していく。 |
|            | ③⑥ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している                           | ○ | ・日程を決め、面談を行っている  | ・今後も継続する。                          |
|            | ③⑦ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している   | ○ | ・月一回のおたよりを出している  | ・今後も継続する。                          |
|            | ③⑧ | 個人情報の取扱いに十分注意している  | ○ |  | ・今後も継続する。                          |

|         |    |  |   |  |  |                        |
|---------|----|--|---|--|--|------------------------|
|         | ③⑨ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | ○ |  | ・写真カードや絵に描いて行っている  | ・今後も継続する。              |
|         | ④⑩ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | ○ |  |  | ・今後も継続する。              |
| 非常時等の対応 | ④① | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している        | ○ |  | ・研修を行っている、来園日に保護者への説明を行っている                                | ・保護者来園日に火災想定での避難訓練を行う。 |
|         | ④② | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | ○ |  | ・毎月実施している  | ・今後も継続する。              |
|         | ④③ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | ○ |  | ・アセスメントの際や毎日の連絡帳等で確認している                                   | ・今後も継続する。              |
|         | ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                       | ○ |  | ・保護者に病院に行ってもらい、医師が受けた診断を知らせてもらう<br>・必ず、医師の診断書にサインをもらっている   | ・今後も継続する。              |
|         | ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | ○ |  | ・事例集が職員室にある、毎月、事業所会議で確認している<br>・今年は事業所の建物マップで場所を分かりやすく整理した | ・建物マップでの可視化を今後も継続する。   |
|         | ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | ○ |  | ・職員の代表が研修に参加したり、職員会議で研修したりしている                             | ・今後も継続する。              |
|         | ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | ○ |  | ・入園時に説明している  | ・今後も継続する。              |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。